

2021年06月02日

【格付変更/レーティング・モニター解除】

セブン&アイ・ホールディングス

発行体格付： (AA) → AA- [格付の方向性：安定的]

セブン銀行

発行体格付： (AA) → AA- [格付の方向性：安定的]

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付を公表しました。

【格付理由】

国内流通グループ大手、セブン&アイグループの持株会社。格付はグループの信用力を反映している。グループの信用力は、国内外のコンビニエンスストア(CVS)事業および国内CVS事業とつながりが強いセブン銀行の強固な収益基盤が支えている。

海外CVS事業の中心を担う米国子会社7-Eleven, Inc. (SEI)が5月14日、米石油精製会社マラソン・ペトロリアム(MPC社)の小売り(Speedway)事業の買収を完了したと発表した。SEIは買収を活用しながら事業規模を拡大しており、今回の買収で米国CVS市場1位の座を固める。他の国・地域でも存在感を高めており、海外事業の重要性は増していく見通しだ。

国内CVS事業を束ねるセブン-イレブン・ジャパンは国内最大の店舗網を持ち、販売力で競合他社を圧倒している。セブン銀行は国内のATMの運営で安定した利益を稼ぐ。スーパーストア事業は店舗閉鎖や人員削減を含む大規模な構造改革の成果に、単ごもり需要の拡大による食品売り上げの伸長が加わり、採算は改善している。国内CVS事業の強い競争力はコロナ下でも揺らいでおらず、海外CVS事業の収益拡大への道筋もつけた。利益・キャッシュフローが大きく低下する懸念は小さい。

Speedway事業の買収額は2兆円を超え、相応ののれんが生じる。事業基盤の強化につながる投資とはいえ、金融事業を除く純有利子負債EBITDA(利子・税金支払い前、償却前利益)倍率は1倍未満から3倍程度まで上昇する見通しだ。強いキャッシュフロー創出力を考慮しても、財務バランスが格付対比で悪化した状態が当面続きそうなことから、発行体格付をAAからAA-に変更した。

本買収については、米国連邦取引委員会(FTC)の一部委員が競争上の懸念から反対意見を表明するという異例の事態となっている。このことが統合する店舗数やシナジー創出に影響を与える可能性はあるが、買収スキーム及び事業戦略の大枠は変わらないとR&Iはみている。

セブン銀行は事業面で7&iグループとの一体性が極めて強く、格付はグループの信用力を反映している。今回の7&iHDのアクションを受け、同行の発行体格付もAAからAA-に変更した。

【格付対象】

発行者：セブン&アイ・ホールディングス (証券コード:3382)

名称	格付	格付の方向性	
発行体格付	(AA) → AA-	安定的	
名称	発行予定額 (億円)	発行予定期間	予備格付
発行登録(社債)	6,000	2020年11月10日～2022年11月09日	(AA) → AA-

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

格付投資情報センター 〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html>をご覧ください。

名 称	発行総額 (億円)	発行日	償還日	格 付
第9回無担保社債	200	2013年04月26日	2023年03月20日	(AA) → AA-
第11回無担保社債	600	2015年06月17日	2022年06月20日	(AA) → AA-
第12回無担保社債	300	2015年06月17日	2025年06月20日	(AA) → AA-
第13回無担保社債	1,300	2020年12月14日	2023年12月20日	(AA) → AA-
第14回無担保社債	1,800	2020年12月14日	2025年12月19日	(AA) → AA-
第15回無担保社債	400	2020年12月14日	2027年12月20日	(AA) → AA-

発行者：セブン銀行（証券コード：8410）

名 称	格 付	格付の方向性
発行体格付	(AA) → AA-	安定的

名 称	発行総額 (億円)	発行日	償還日	格 付
第10回無担保社債	200	2013年03月07日	2023年03月20日	(AA) → AA-
第11回無担保社債	150	2014年12月17日	2024年12月20日	(AA) → AA-
第12回無担保社債	300	2017年10月20日	2027年09月17日	(AA) → AA-
第13回無担保社債	200	2019年01月25日	2023年12月20日	(AA) → AA-
第14回無担保社債	200	2019年01月25日	2028年12月20日	(AA) → AA-

☆予備格付は、個別債務の最終的な条件が決定されていない段階で予備的な信用格付が必要となる場合に、付与する評価です。個別債務の最終的な契約内容等によっては、予備格付とは異なる信用格付が付されることがあります。

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp
 ■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社格付投資情報センター 〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。

信用格付に関わる事項

信用格付業者 登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付）第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。
主任格付アナリスト	セブン&アイ・ホールディングス：山本 由明 セブン銀行：中島 快
信用格付の付与について 代表して責任を有する者	住田 直伸

信用格付を付与した日	2021年06月02日
主要な格付方法	事業法人等の信用格付の基本的な考え方 [2021. 06. 01] 小売り [2020. 01. 21] 百貨店 [2019. 05. 30] 金融機関等に共通する格付の考え方 [2020. 03. 23] 預金取扱金融機関 [2019. 02. 21] 親会社と子会社の格付の考え方 [2017. 12. 13]
上記格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに以下のウェブサイトに掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_method.html	
評価の前提は、以下のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_grant.html	
格付符号とその定義は、以下のウェブサイトに掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/definition.html	
格付関係者	セブン&アイ・ホールディングス、セブン銀行
注 格付関係者は、金融商品取引業等に関する内閣府令第三百七条に基づいて、R&Iが判断したものです。	
利用した主要な情報 品質確保のための措置	決算書類、開示情報、格付関係者から入手した情報等 公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されている決算書類であること。一般に開示された、またはそれに準じた信頼性が確保されている情報であること。格付アナリストが妥当性を判断した情報であること。
情報提供者	格付関係者
信用格付の前提、意義及び限界 R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。 R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を取り下げることがあります。 利息・配当の繰り延べ、元本の返済猶予、債務免除等の条項がある債務等の格付は、その蓋然性が高まったとR&Iが判断した場合、発行体格付又は保険金支払能力とのノッチ差を拡大することがあります。	

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp
■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社格付投資情報センター 〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。